Kodak EasyShare
CX7330 ズームデジタルカメラ

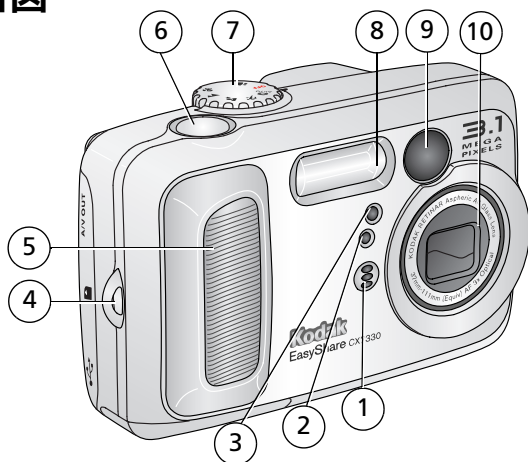
ユーザーガイド

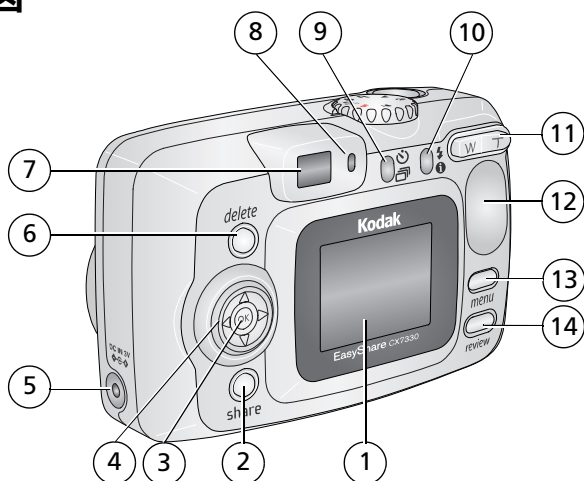
カメラに関するヘルプ：www.kodak.co.jp

Eastman Kodak Company
343 State Street
Rochester, New York 14650

すべての画面はハメコミ式合成です。

P/N 4J1291_ja

前面図

1	マイクロフォン	6	シャッターボタン
2	フラッシュセンサー	7	モードダイヤル／電源
3	セルフタイマー／動画ライト	8	フラッシュユニット
4	リストストラップ取り付け部	9	ビューファインダー
5	グリップ	10	レンズ／レンズカバー

背面図

1 液晶画面

2 Share（シェア／共有）ボタン

3 OK ボタン（押す）

4 4方向コントローラ ◀/▶ ▲/▼

5 AC アダプター（**別売**）用 DC 入力（3V）

6 Delete（削除）ボタン

7 ビューファインダー

8 レディライト

9 セルフタイマー／連写ボタン

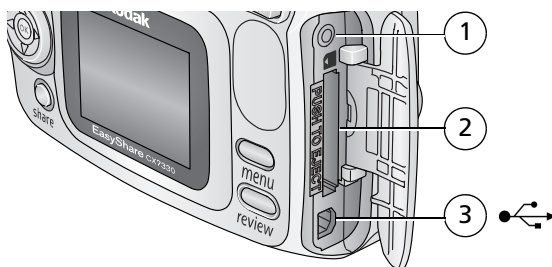
10 フラッシュ／ステータスボタン

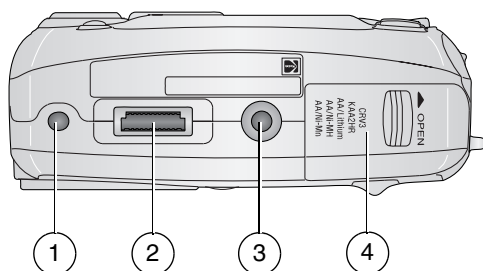
11 ズーム（広角／望遠）

12 グリップ

13 Menu（メニュー）ボタン

14 Review（再生）ボタン

側面図

1　A/V 出力（テレビでの表示用）
2　SD/MMC カード（**別売**）用スロット
3　USB ポート

底面図

1　EasyShare カメラドックまたはプリンタードックの取り付け部
2　ドックコネクタ
3　三脚ソケット／ EasyShare カメラドックまたはプリンタードックの取り付け部
4　電池カバー

目次

1 はじめに

パッケージの内容

1 カメラ（リストストラップ付き）
2 専用ドックインサート（EasyShare カメラドックまたはプリンタードック用）
3 単三形電池×2
4 USB ケーブル

図示していないもの：ユーザーガイド、クイックスタート ガイド、Kodak EasyShare ソフトウェア CD。内容は予告なしに変更される場合があります。

ソフトウェアのインストール

重要： カメラ（またはドック）をコンピュータに接続する**前に**、Kodak EasyShare ソフトウェア CD からソフトウェアをインストールしてください。先にインストールしないと、ソフトウェアが正しくインストールされない場合があります。『クイックスタートガイド』または「ソフトウェアのインストール」（31 ページ）を参照してください。

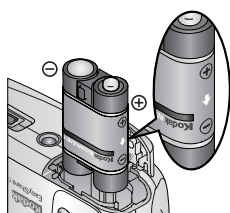
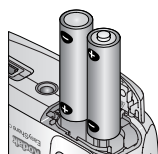
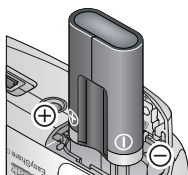
電池の装着

カメラには単三形電池が 2 つ付属しています。電池を交換する方法と長持ちさせる方法については、3 ページを参照してください。

1 モードダイヤルを回してオフにします。

2 カメラの底部にある電池カバーをスライドし、引き上げて開きます。

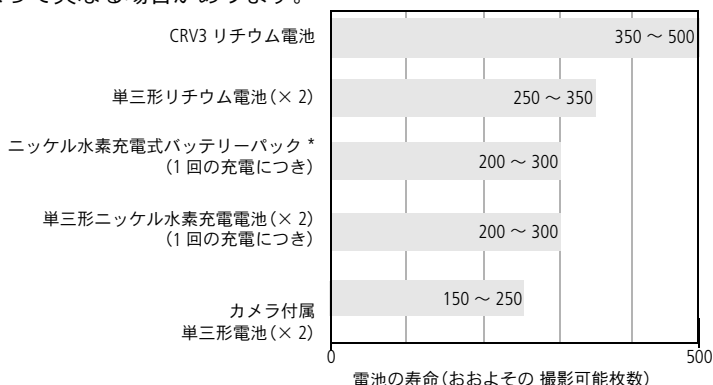
3 図に示すように単三形電池を挿入します。

4 電池カバーを閉じます。

別売の Kodak EasyShare ニッケル水素充電式バッテリーパック（Kodak EasyShare カメラドックまたはプリンタードックに付属）を購入した場合は、図に示すように挿入します。

CRV3 リチウム電池（非充電式）を購入した場合は、図に示すように挿入します。

カメラで使用できるその他の電池の種類については、交換可能な Kodak 電池の種類と電池の寿命を参照してください。

電池に関する重要な情報

交換可能な Kodak 電池の種類と電池の寿命

次の種類の電池を使用してください。実際の電池の寿命は、使い方によって異なる場合があります。

*Kodak EasyShare カメラドックおよびプリンタードックに付属しています。

アルカリ電池の使用はお勧めできません。適切な電池の寿命を確保し、カメラを正常に動作させるには、上記の交換用電池を使用してください。

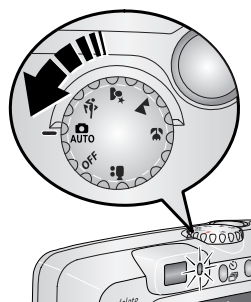
電池を長持ちさせる

- 次の操作を行うと電池が著しく消耗します。必要な場合以外はこれらの操作を行わないようにしてください。
  - 画像をカメラの液晶画面で表示する(24 ページを参照)。
  - カメラの液晶画面をビューファインダーとして使用する(11 ページを参照)。
  - フラッシュを必要以上に使用する
- 電池の接触部分に汚れがあると、電池の寿命に影響する場合があります。電池をカメラに装着する前に、きれいな乾いた布で接触部分を拭いてください。
- 気温が 5 ℃以下になると電池の効率が悪くなります。低温の場所でカメラを使う場合は、予備の電池を持参し、冷えないように保管してください。冷たくなって使用できなくなった電池は捨てないでください。室温に戻せば再び使用できる場合があります。

電池の充電のためのアクセサリーについては、www.kodak.co.jpでご確認ください。

電池の安全な取り扱い

- 硬貨などの金属に電池が触れないようにします。金属に触れると、ショート、放電、または漏電が発生したり、熱くなったりすることがあります。
- 充電池を廃棄する方法については、49 ページを参照してください。

カメラの電源のオンとオフ

- 電源をオンにする

  モードダイヤルを回してオフ以外の位置にします。

  カメラがセルフチェックを行っている間レディライトが緑色で点滅し、準備が完了すると点灯したままになります。

- 電源をオフにする

  モードダイヤルをオフの位置にします。

  実行中の操作がある場合はその操作が完了してからオフになります。

液晶画面の変更

目的	操作方法
カメラの液晶画面をオンまたはオフにする	OK ボタンを押します。
カメラの電源を入れている間、常に液晶画面がオンになるように**カメラの液晶画面のライブビュー設定を変更する**	「カメラのカスタマイズ」（21 ページ）を参照してください。
カメラの液晶画面がオフのときにステータスアイコンの表示と非表示を切り替える	▲を押します。

日付と時刻の設定

日付と時刻の初期設定

初めてカメラの電源をオンにした場合や長期間にわたって電池を外していた場合は、「**日付／時刻がリセットされています**」というメッセージが表示されます。

1 ［日付／時刻の設定］がハイライト表示されます。OK ボタンを押します。

   日付と時刻を後で設定する場合は［やめる］を選択します。

2 下の「2 回目以降の日付と時刻の設定」の手順 4 に進みます。

2 回目以降の日付と時刻の設定

1 カメラの電源をオンにします。Menu ボタンを押します

2 ▲/▼を押して設定メニューをハイライト表示し、OK ボタンを押します。

3 ▲/▼を押して日付／時刻をハイライト表示し、OK ボタンを押します。

4 ▲/▼を押して日付と時刻を調整します。次の設定に進むには◀/▶を押します。

5 設定が完了したら OK ボタンを押します。

6 Menu ボタンを押してメニューを終了します。

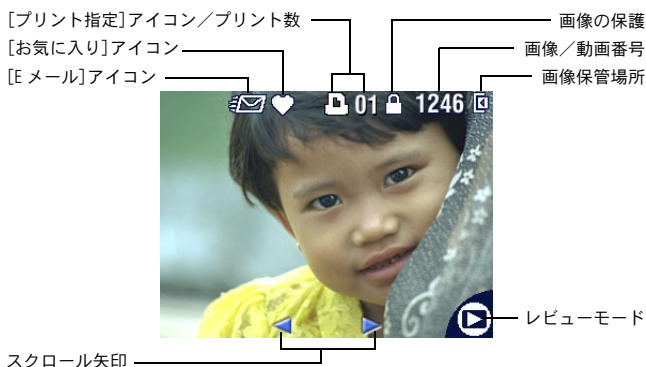
注： コンピュータのオペレーティングシステムによっては、カメラを接続したときに、Kodak EasyShare ソフトウェアを使用してカメラの時計を更新できる場合があります。詳しくは、EasyShare ソフトウェアのヘルプを参照してください。

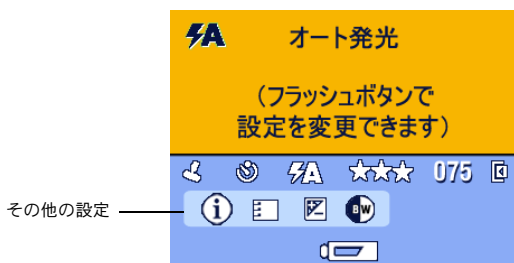
カメラ設定／画像設定の確認

カメラの液晶画面に表示されるアイコンは、現在有効なカメラ設定と画像設定を示します。ⓘアイコンが表示されている場合は、フラッシュ／ステータスボタンを押すと追加の設定が表示されます。

撮影モードの画面

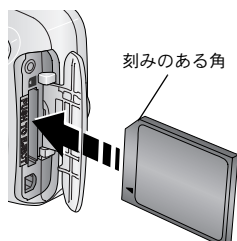
現在有効になっているカメラの設定状況のみが表示されます。

レビューモードの画面

フラッシュ／ステータスモードの画面

フラッシュ／ステータスボタンを押します。フラッシュモードの画面の下部に、現在のカメラのステータスアイコンが表示されます。

SD/MMC カードへの画像の保管

カメラには 16 MB の内蔵メモリーが搭載されています。SD/MMC カードは、取り外しおよび再利用可能で、画像や動画の保管場所として使用することができます。

注意：

このカードは、正しい向きで挿入する必要があります。無理に挿入すると、カメラやカードが破損する場合があります。
緑色のレディライトが点滅しているときは、カードの挿入または取り外しを行わないでください。画像、カード、またはカメラが破損する場合があります。

SD/MMC カードを挿入する方法

1 カメラの電源をオフにします。カードカバーを開きます。
2 カードの向きをカメラの本体に記載された向きにします。
3 カードをスロットに押し込み、コネクタに装着します。カバーを閉じます。
4 カードを取り外すには、カメラの電源をオフにします。カードを押し込んで一度指を離します。カードの一部が出てきたら引き出します。

注： 初めてカードを使用する場合は、撮影する前にカードをフォーマットしておくことをお勧めします （22 ページを参照）。

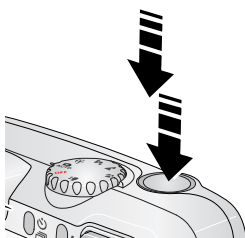
保管可能容量については、49 ページを参照してください。カードは、Kodak 製品取扱店または www.kodak.co.jp でご確認ください。

2 画像と動画の撮影

画像の撮影

1 モードダイヤルを回して使用するモードの位置にします。モードについては10 ページを参照してください。

カメラの液晶画面にモードの名前と説明が表示されます。説明は自動的に消えますが、すぐに説明を消したい場合は任意のボタンを押してください。

2 ビューファインダーまたはカメラの液晶画面を使用して、被写体を捉えます。(カメラの液晶画面をオンにするには OK ボタンを押します。11 ページを参照)。

3 シャッターボタンを**半分押した状態**で、露出と焦点を合わせます。

4 レディライトが緑色に変わったら、シャッターボタンを**完全に押し下げて**撮影します。

レディライトが緑色で点滅して、画像が保存されます。ライトが緑色で点滅中は、引き続き撮影することができます。レディライトが赤色の場合は、緑色に変わるまで待ちます。

動画の撮影

1 モードダイヤルを回して動画 🎥 の位置にします。

2 ビューファインダーまたはカメラの液晶画面を使用して、被写体を捉えます。

3 シャッターボタンを完全に押し下げてから離します。録画を停止するには、シャッターボタンをもう一度押して離します。

注： シャッターボタンを完全に押し下げ、2 秒以上押したままにした場合は、シャッターボタンを離すまで録画することができます。

カメラのモード

使用するモード	モードの説明
オート	通常の撮影に使用します。露出、焦点、および フラッシュは自動的に設定されます。
スポーツ	動きのある被写体に適しています。 速いシャッター速度が使用されます。
夜景	夜景または光の弱い状態に適しています。 安定した平らな場所にカメラを置くか、三脚を 使用します。シャッター速度が遅いのでフラッ シュの点灯後数秒間は、被写体を動かさないよう に注意してください。
遠景	遠距離の撮影に適しています。フラッシュは、 オンにしないと点灯しません。遠景ではオート フォーカスフレーミングマーク（12 ページ）は 使用できません。
マクロ	広角の場合は被写体とレンズの距離が 13 ～ 70 cm、 望遠の場合は被写体とレンズの距離が 22 ～ 70 cm の撮影に適しています。フラッシュはできるだけ 使わずに自然光を利用してください。カメラの 液晶画面を使用して、被写体を捉えます。
動画	音声付きの動画を撮影できます。「動画の撮影」 （9 ページ）を参照してください。

液晶画面を使用しての撮影

重要： **カメラの液晶画面を使用すると電池が急速に消耗するので、必要な場合以外は使用しないでください。**

1 モードダイヤルを回して静止画の位置にします。

2 OK ボタンを押してカメラの液晶画面をオンにします。

3 カメラの液晶画面で被写体を捉えます。

オートフォーカスフレーミングマークについては 12 ページを参照してください。

4 シャッターボタンを**半分押した状態**で、露出と焦点を合わせます。フレーミングマークの色が青から赤に変わったら、シャッターボタンを**完全に押し下げて**撮影します。

5 カメラの液晶画面をオフにするには OK ボタンを押します。

カメラの電源を入れている間、常にカメラの液晶画面をオンにする方法については、「ライブビュー」（21 ページ）を参照してください。

オートフォーカスフレーミングマークの使用

カメラの液晶画面をビューファインダーとして使用している場合は、カメラの焦点が合っている場所を示すフレーミングマークが表示されます。

注： この手順は動画では使用できません。

1 OK ボタンを押してカメラの液晶画面をオンにします。

2 シャッターボタンを**半分押した状態**にします。

焦点が合うとフレーミングマークが赤色に変わります。

次の位置で焦点をあわせることができます。	
フレーミングマーク	中央
	中央広域
	右／左
	中央右／左
	左右 2ヶ所

3 シャッターボタンを**完全に押し下げて**撮影します。

4 目的の被写体にカメラの焦点が合わない場合（またはフレーミングマークが消えてレディライトが赤色で点滅している場合）は、指を離し、シーンの構図をもう一度決めてから手順 2 に戻ります。

注： フレーミングマークは、カメラの液晶画面がオンになっている場合のみ表示されます。
フレーミングマークは遠景モードでは表示されません。

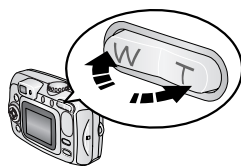
撮影した画像または動画のクイックビュー

画像または動画を撮影すると、カメラの液晶画面にその画像または動画が約 5 秒間表示されます。画像または動画が表示されている間は、次の操作を行うことができます。

- **再生（動画）：**OK ボタンを押すと動画が再生されます。（カメラがテレビに接続されている場合は、▲/▼ を押して音量を調整してください。29 ページを参照）。
- **Share（シェア／共有）：**画像または動画の E メール送信、お気に入りへの追加、またはプリントの指定（タグ付け）を行うには Share ボタンを押します（34 ページを参照）。
- **Delete（削除）：**画像または動画と 🗑 が表示されているときに Delete ボタンを押します。

注： 連写の場合（18 ページを参照）、クイックビューには最後の画像のみが表示されます。Delete ボタンを押すと、連写した一連の画像がすべて消去されます。画像を選択して消去するには、レビューモード (25 ページを参照) で消去します。

光学ズームの使用

光学ズームを使用すると、3 倍まで望遠で撮影できます。光学ズームは、レンズと被写体との距離が 60 cm 以上離れている場合、または マクロモードで 13 cm 以上離れている場合に効果的です。光学ズームは、動画を録画する前に変更できますが、録画中には変更できません。

1 ビューファインダーまたはカメラの液晶画面を使用して、被写体を捉えます。
2 望遠の場合は、ズームレバーを（T）の方向に、広角の場合は（W）の方向に押します。
3 シャッターボタンを**半分押した状態で**露出と焦点をあわせます。その後で**完全に押し下げて**撮影します （動画を撮影する場合は、シャッターボタンを押して離します）。

デジタルズームの使用

デジタルズームを使用すると、任意の静止画モードで、光学ズームよりさらに3.3倍まで拡大することができます。2つのズーム設定を組み合わせた場合、3.3倍から10倍まで0.3倍きざみで拡大できます。デジタルズームを有効にするには、カメラの液晶画面をオンにする必要があります。

1 カメラの液晶画面がオフになっている場合は、OKボタンを押してオンにします。

2 望遠（T）ボタンを押して、光学ズームの限度（3倍）まで拡大します。ボタンを離してからもう一度押します。

カメラの液晶画面にズームされた画像、ズーム値、およびデジタルズームアイコンが表示されます。

3 シャッターボタンを**半分押した状態で**露出と焦点をあわせます。その後で**完全に押し下げて**撮影します。

注： デジタルズームは動画の録画には使用できません。

重要： デジタルズームを使用すると､プリントしたときの画質が低下する場合があります。

フラッシュの使用

夜間、室内、または屋外の暗い場所で撮影する場合は、フラッシュを使います。フラッシュの設定は任意の静止画モードで変更できます。モードを切り替えたりカメラの電源をオフにしたりすると、フラッシュの設定がデフォルト設定に戻ります。

	フラッシュの範囲
広角	0.6 ～ 3.6 m
望遠	0.6 ～ 2.1 m

フラッシュをオンにする

ボタンを押すと、フラッシュモードの設定メニューが表示されます。
現在有効なフラッシュアイコンがカメラの液晶画面に表示されます。

フラッシュモード	フラッシュの点灯
オート	フラッシュが必要なライティング条件の場合に自動的に点灯します。
オフ	点灯しません。
強制発光	ライティング条件に関係なく、撮影するたびに必ず点灯します。被写体が暗い場合や「逆光」の場合（太陽が被写体の後ろにある場合）に使用します。光の弱い場所では、カメラをしっかり固定するか、三脚を使用します。
赤目軽減発光	被写体の目がフラッシュに慣れるように一度点灯し、撮影時にもう一度点灯します（赤目軽減が不要な場合は、フラッシュが一度しか点灯しないことがあります）。

各モードでのフラッシュの設定

フラッシュは、各撮影モードで最適な撮影ができるように事前に設定されています。

アイコン	**撮影モード**	**デフォルトのフラッシュの設定**	**使用可能なフラッシュの設定** (変更するにはフラッシュボタンを押します)	**デフォルトのフラッシュ設定に戻す方法**
	オート	オート *	オート発光、フラッシュオフ、強制発光、赤目軽減発光	モードを切り替えるか、カメラの電源をオフにします。
	スポーツ	オート		
	夜景	オート *		
	遠景	オフ		
	マクロ	オフ		
	動画	オフ	なし	フラッシュをオンにすることはできません。
	連写	オフ		

* これらのモードで赤目軽減発光に変更した場合は、設定を変更するまで赤目軽減発光のままです。

セルフタイマーを使った撮影

セルフタイマーを使うと、シャッターボタンを押してから10秒後に撮影されます。

1 平らな場所または三脚の上にカメラを置きます。

2 任意の静止画モードでセルフタイマーボタン を押します。

液晶画面上にセルフタイマーアイコン が表示されます。

3 シーンの構図を決めます。シャッターボタンを**半分押した状態で**露出と焦点をあわせます。その後で**完全に押し下げ**ます。自分がシーンに入るように移動します。

セルフタイマーライトが8秒間ゆっくりと点滅し、さらに2秒間すばやく点滅してから撮影されます。撮影が終わるかまたはモードを変更すると、セルフタイマーがオフになります。

撮影する前にセルフタイマーを取り消すには、セルフタイマーボタンを押します（セルフタイマーの設定は有効なままです）。

セルフタイマーをオフにするには、セルフタイマーボタンを2回押します。

セルフタイマーを使った動画の撮影

1 平らな場所または三脚の上にカメラを置きます。

2 モードダイヤルを回して動画 の位置にし、セルフタイマーボタン を押します。

3 ▲/▼ を押して動画撮影時間を選択し、OKボタンを押します。

4 シーンの構図を決めて、シャッターボタンを完全に押し下げます。自分がシーンに入るように移動します。

画像の連写

連写を使うと、間隔の短い連続した画像を 3 枚（1 秒間に約 3 フレーム）まで撮影することができます。連写は、スポーツイベントや動きのある被写体の撮影に適しています。連写を使用する場合、フラッシュとセルフタイマーは使用できません。

連写をオンにする

任意の静止画モードで、セルフタイマー／連写ボタンを **2 回**押します。

画面に連写アイコン が表示されます。

注： この設定は、設定を変更するか、カメラの電源をオフにするまで有効です。

連写

1. シャッターボタンを**半分押した状態**で、連写するすべての画像のオートフォーカスと露出を設定します。

2. シャッターボタンを**完全に押し下げて**撮影します。

   間隔の短い連続した画像が最大 3 枚撮影されます。シャッターボタンを離すか、3 枚の画像が撮影されるか、保管場所がいっぱいになると撮影が停止します。

   最初の画像に対して設定した露出、焦点、ホワイトバランス、および縦横の設定が、すべての画像に適用されます。

撮影設定の変更

撮影するときの設定を変更することができます。

1 Menu ボタンを押します （モードによっては使用できない設定もあります）。

2 ▲/▼を押して変更する設定をハイライト表示し、OK ボタンを押します。

3 設定値を選択して OK ボタンを押します。

4 終了するには Menu ボタンを押します。

設定	アイコン	設定値／内容
画像保管場所 画像と動画の保管場所を選択します。 **この設定は、設定を変更するまで有効です。**		**オート（デフォルト）—** カメラにカードが装着されている場合はカードを使用します。カードが装着されていない場合は内蔵メモリーを使用します。 **内蔵メモリー —** カードが装着されている場合でも常に内蔵メモリーを使用します。
露出補正 （静止画モード） カメラに取り込む光の量を選択します。 **この設定は、モードダイヤルを回すか、カメラの電源をオフにするまで有効です。**		画像が明るすぎる場合はこの値を減らします。画像が暗すぎる場合はこの値を増やします。 動画モードでは使用できません。

設定	アイコン	設定値／内容
画質 画像の解像度を選択します。 **この設定は、設定を変更するまで有効です。**	★	**最高画質** ★★★ — 310 万画素。 28 × 36 cm までのプリントに適しています。 **最高画質（3:2）** ★★★ — 280 万画素。 Kodak EasyShare プリンタドックおよびその他のプリントソリューションでのLサイズ程度の大きさのプリントに適しています。 **高画質** ★★ — 210 万画素。20 × 25 cm までのプリントに 適しています。 **標準画質** ★ — 110 万画素。E メール、インターネット、画面での表示、または保管場所を節約する場合に適しています。
カラーモード 色調を選択します。 **この設定は、モードダイヤルを回すか、カメラの電源をオフにするまで有効です。**	BW	**カラー（デフォルト）** — カラーの画像を撮影します。 **白黒** — 白黒の画像を撮影します。 **セピア** — 赤みがかった茶色のアンティークな雰囲気の画像を撮影します。 **注：** EasyShare ソフトウェアを使用して、カラーの画像を白黒やセピアに変更することもできます。 動画モードでは使用できません。
アルバム設定 アルバムの名前を選択します。		［オン］または［オフ］。 画像または動画を撮影する前にアルバム名を選択します。撮影したすべての画像または動画にそのアルバム名が指定（タグ付け）されます。23 ページを参照してください。
日付写し込み 画像に日付を表示します。		日付写し込みのオン／オフや日付の表示形式を選択します（デフォルトは［オフ］です）。

設定	アイコン	設定値／内容
縦横補正 上下が正しく表示されるように画像の向きを設定します。		**オン（デフォルト）** **オフ**
設定メニュー その他の設定を選択します。		カメラのカスタマイズを参照してください。

カメラのカスタマイズ

［設定］を使用してカメラの設定をカスタマイズします。

1 任意のモードで Menu ボタンを押します。

2 ▲/▼ を押して設定メニュー をハイライト表示し、OK ボタンを押します。

3 ▲/▼ を押して変更する設定をハイライト表示し、OK ボタンを押します。

4 設定値を選択して OK ボタンを押します。

5 終了するには Menu ボタンを押します。

設定	アイコン	設定値／内容
前のメニューに戻ります。		
デフォルトプリント枚数 基本設定枚数を選択してください。		
クイックビュー 撮影後の画像を短時間表示します。		**オン** **オフ（デフォルト）**
ライブビュー ライブビューのデフォルトをオンまたはオフに変更します。詳しくは 11 ページを参照してください。		**オン** **オフ（デフォルト）**

設定	アイコン	設定値／内容
アドバンスドデジタルズーム 使用するデジタルズームを選択します。		**連続 —**［望遠］ボタンを光学ズームの限度まで押し続けると、デジタルズームがオンになります。 **一時停止（デフォルト）—**［望遠］ボタンを光学ズームの限度まで押し、いったん離してからもう一度押すと、デジタルズームがオンになります。 **なし —** デジタルズームを無効にします。
日付／時刻		5 ページを参照してください。
ビデオ出力 カメラ、テレビなどの外部の機器に接続できるように、地域の設定を選択します。		**NTSC（デフォルト）—** 北米と日本で使用される最も一般的な形式です。 **PAL —** ヨーロッパと中国で使用されます。
言語		言語を選択します。
フォーマット **注意：** **フォーマットを行うと、保護されているものを含むすべての画像と動画が消去されます。フォーマット中にカードを取り出すと、カードが破損する場合があります。**		**メモリーカード —** カードの内容をすべて消去し、カードをフォーマットします。 **やめる（デフォルト）—** 変更せずに終了します。 **内蔵メモリー —** E メールアドレス、アルバム名を含む内蔵メモリーの内容をすべて消去し、内蔵メモリーをフォーマットします。
カメラ情報 カメラの情報を表示します。		

アルバム名の事前設定

アルバム設定（静止画または動画）機能を使うと、画像または動画を撮影する前にアルバム名を選択することができます。撮影したすべての画像または動画にそのアルバム名が指定（タグ付け）されます。

1. コンピュータでの操作

Kodak EasyShare ソフトウェア（V 3.0 以上、31 ページを参照）を使用して、コンピュータ上でアルバム名を作成します。次にカメラをコンピュータに接続したときに、最大 32 個のアルバム名をアルバム名のリストにコピーできます。詳しくは、Kodak EasyShare ソフトウェアのヘルプを参照してください。

2. カメラでの操作

1 任意のモードで Menu ボタンを押します。

2 ▲/▼ を押してアルバム設定 をハイライト表示し、OK ボタンを押します。

3 ▲/▼ を押してアルバム名をハイライト表示し、OK ボタンを押します。複数のアルバム名を選択するには、この操作を繰り返します。

   選択したアルバムにはチェックマークが付きます。

4 アルバムの選択を解除するには、アルバム名をハイライト表示して OK ボタンを押します。すべてのアルバムの選択を解除するには、［指定の取り消し］を選択します。

5 ［終了］をハイライト表示して OK ボタンを押します。

   選択した内容が保存されます。カメラの液晶画面をオンにしている場合は、アルバムの選択状況が画面に表示されます。アルバム名の後にプラス（+）記号が付いている場合は、複数のアルバムが選択されていることを示します。

6 Menu ボタンを押してメニューを終了します。

3. コンピュータへの転送

指定した（タグ付けされた）画像や動画をコンピュータに転送すると、Kodak EasyShare ソフトウェアによって画像が開かれ、適切なアルバムに分類されます。詳しくは、Kodak EasyShare ソフトウェアのヘルプを参照してください。

3 画像と動画のレビュー

Review ボタンを押すと、撮影した画像や動画を表示したり操作することができます。電池を節約するために、別売の Kodak EasyShare カメラドック、プリンタードック、または Kodak 3V AC アダプターを使用してください（www.kodak.co.jp を参照してください）。

1 つの画像や動画の表示

1 Review ボタンを押します。

2 画像または動画を前後にスクロールするには ◀/▶ を押します（スクロール速度を速くするには ◀/▶ を押したままにします）。

3 表示を終了するには Review ボタンを押します。

注： 最高画質（3:2）で撮影された画像は、3:2 の縦横比で表示され、液晶画面の上部に黒いバーが表示されます。

複数の画像や動画の表示

1 Review ボタンを押します。

2 ▼ を押します。

注： Menu ボタンを押してインデックス ▦ をハイライト表示し、OK ボタンを押すこともできます。

インデックス表示では、画像と動画のサムネールが最大 9 枚表示されます。

- 選択されているサムネール画像には枠が表示されます。
- 選択枠を移動するには、▲/▼、◀/▶ を押します。
- 表示画面の上端または下端で ▲/▼ を押すか、左上または右下で ◀/▶ を押すと、前後の画面に切り替わります。
- 選択した画像だけを表示するには OK ボタンを押します。

動画の再生

1 Review ボタンを押します。
2 ◀/▶ を押して動画を選択します（インデックス表示では、動画をハイライト表示して OK ボタンを押します。動画がインデックス表示でハイライト表示されている場合は、動画の撮影時間がカメラの液晶画面の上部に表示されます）。
3 動画を再生または一時停止するには OK ボタンを押します。（カメラがテレビに接続されている場合は、▲/▼ を押して音量を調整してください。29 ページを参照）。

音量を調整するには ▲/▼ を押します。

動画を巻き戻すには、再生中に ◀ を押します。

動画を再び再生するには OK ボタンを押します。

前後の画像または動画を表示するには ◀/▶ を押します。

画像と動画の消去

1 Review ボタンを押します。
2 ◀/▶ を押して画像または動画を選択し（複数表示されている場合はハイライト表示し）、Delete ボタンを押します。
3 ▲/▼ を押して次のオプションをハイライト表示し、OK ボタンを押します。

   ［この画像］または［この動画］— 表示されている画像または動画を消去します。

   ［終了］—［消去］画面を終了します。

   ［全て］— 現在の保管場所からすべての画像と動画を消去します。

さらに画像または動画を消去する場合は、手順 2 から繰り返します。

注： この方法では保護された画像と動画を消去することはできません。消去する前に保護を解除してください（27 ページを参照）。

レビュー設定の変更

レビューモードで Menu ボタンを押すと、レビュー設定のメニューが表示されます。

	拡大表示（26 ページ）		スライドショー（28 ページ）
	動画再生（25 ページ）		コピー（30 ページ）
share	シェア（共有）（33 ページ）	000	動画の日付表示（動画の再生の最初に日付／時刻を表示します）。
	画像の保護（27 ページ）		インデックス（24 ページ）
	画像保管場所（19 ページ）		画像情報／動画情報（30 ページ）
	アルバム（27 ページ）		設定メニュー（21 ページ）

画像の拡大表示

1 Review ボタンを押して画像を選択します。

2 2 倍に拡大表示するには OK ボタンを押します。4 倍に拡大表示するには OK ボタンをもう一度押します。画像の各部分を表示するには ▲/▼ または ◀/▶ を押します。元のサイズ（1 倍）に戻すには、OK ボタンをもう一度押します。

拡大表示を終了するには Menu ボタンを押します。

レビューモードを終了するには Review ボタンを押します。

注： Menu ボタンを押して をハイライト表示し、OK ボタンを押すこともできます。

画像と動画の保護

1 Review ボタンを押し、画像または動画を選択します。

2 Menu ボタンを押します

3 ▲/▼ を押して画像の保護 をハイライト表示し、OK ボタンを押します。

画像または動画が保護され、消去できなくなります。保護された画像または動画の横に画像の保護アイコン が表示されます。

4 保護を解除するには OK ボタンをもう一度押します。

5 Menu ボタンを押してメニューを終了します。

注意：
内蔵メモリーまたは SD/MMC カードをフォーマットすると、保護されたものを含むすべての画像と動画が消去されます（内蔵メモリーをフォーマットすると、E メールアドレスとアルバム名も消去されます。それらを復元する方法については、EasyShare ソフトウェアのヘルプを参照してください）。

画像または動画のアルバムの指定

レビューモードでアルバム機能を使用すると、カメラ内の画像や動画のアルバム名を指定（タグ付け）することができます。

1. コンピュータでの操作

Kodak EasyShare ソフトウェア（V 3.0 以上）を使用して、コンピュータ上でアルバム名を作成し、最大 32 個のアルバム名をカメラの内蔵メモリーにコピーできます。詳しくは、Kodak EasyShare ソフトウェアのヘルプを参照してください。

2. カメラでの操作

1 Review ボタンを押し、画像または動画を選択します。

2 Menu ボタンを押します

3 ▲/▼ を押してアルバム をハイライト表示し、OK ボタンを押します。

4 ▲/▼を押してアルバムフォルダをハイライト表示し、OKボタンを押します。

同じアルバムに他の画像を追加するには、◀/▶を押して画像をスクロールします。追加する画像が表示されたらOKボタンを押します。

複数のアルバムに画像を追加するには、各アルバムについて手順4を繰り返します。

画像の横にアルバム名が表示されます。アルバム名の後にプラス（+）記号が付いている場合は、複数のアルバムに画像が追加されていることを示します。

アルバムの選択を解除するには、アルバム名をハイライト表示してOKボタンを押します。すべてのアルバムの選択を解除するには、［指定の取り消し］を選択します。

3. コンピュータへの転送

指定した（タグ付けされた）画像や動画をコンピュータに転送すると、Kodak EasyShareソフトウェアによって画像や動画が開かれ、適切なアルバムフォルダに分類されます。詳しくは、Kodak EasyShareソフトウェアのヘルプを参照してください。

スライドショーの実行

スライドショーを使用すると、複数の画像や動画をカメラの液晶画面に次から次へと表示することができます。テレビまたは他の外部装置でスライドショーを実行する方法については、29ページを参照してください。電池を節約するために、Kodak 3V ACアダプター（別売）を使用してください（www.kodak.co.jpでご確認ください）。

スライドショーの開始

1 Reviewボタンを押し、Menuボタンを押します。

2 ▲/▼を押してスライドショーをハイライト表示し、OKボタンを押します。

3 ▲/▼を押して［開始］をハイライト表示し、OKボタンを押します。

各画像と動画は、撮影した順序で1回ずつ表示されます。

スライドショーを中止するにはOKボタンを押します。

スライドショーの表示間隔の変更

各画像の表示間隔のデフォルト設定は 5 秒間です。表示間隔は 60 秒まで増やすことができます。

1 ［スライドショー］メニューで▲/▼を押して［間隔］をハイライト表示し、OK ボタンを押します。
2 表示間隔を選択します。

   秒数をすばやくスクロールするには▲/▼を押したままにします。
3 OK ボタンを押します。

   間隔の設定は、設定を変更するまで有効です。

スライドショーの繰り返し再生

［繰り返し］をオンにすると、スライドショーが何度も繰り返されます。

1 ［スライドショー］メニューで▲/▼を押して［繰り返し］をハイライト表示し、OK ボタンを押します。
2 ▲/▼を押して［オン］をハイライト表示し、OK ボタンを押します。

   スライドショーは、OK ボタンを押すか、電池が切れるまで繰り返されます。

画像と動画のテレビでの表示

別売のオーディオ／ビデオケーブルを使用して、テレビ、コンピュータのモニター、またはビデオ入力のついた任意の機器に画像と動画を表示することができます。(テレビ画面上では、コンピュータのモニター上やプリント時よりも画質が低下する場合があります)。

注： ［ビデオ出力］の設定（NTSC または PAL）が正しいことを確認します（22 ページを参照）。スライドショーの実行中にケーブルを抜き差しすると、スライドショーが停止します。

1 別売のオーディオ／ビデオケーブルを、カメラのビデオ出力ポートからテレビのビデオ入力ポート（黄色）とオーディオ入力ポート（白）に接続します。詳しくは、テレビの取扱説明書を参照してください。
2 画像と動画をテレビに表示します。

画像と動画のコピー

画像や動画をカードから内蔵メモリーにコピーしたり、内蔵メモリーからカードにコピーすることができます。

コピーする前の確認事項

- カードがカメラに装着されていることを確認します。
- カメラの画像保管場所が、**コピー元**の場所に設定されていることを確認します。「画像保管場所」（19 ページ）を参照してください。

画像または動画をコピーする方法

1 Review ボタンを押し、画像または動画を選択します。

2 Menu ボタンを押します

3 ▲/▼ を押してコピー ▶▶ をハイライト表示し、OK ボタンを押します。

4 ▲/▼ を押して次のオプションをハイライト表示します。

［この画像］または［この動画］— 現在の画像または動画をコピーします。

［終了］— Review メニューに戻ります。

［全て］— すべての画像と動画を選択した保管場所から他の場所にコピーします。

5 OK ボタンを押します。

注：

- 画像と動画は移動ではなくコピーされます。コピーした後に画像と動画を元の場所から消去するには、それらを消去します（25 ページを参照）。
- プリント、E メール、またはお気に入り用に指定したタグや、保護の設定はコピーされません。画像または動画に保護の設定を適用する方法については、27 ページを参照してください。

画像情報／動画情報の表示

1 Review ボタンを押し、Menu ボタンを押します。

2 ▲/▼ を押して［画像情報］ または［動画情報］ をハイライト表示し、OK ボタンを押します。

3 前後の画像または動画の情報を表示するには ◀/▶ を押します。Menu ボタンを押してメニューを終了します。

4 ソフトウェアのインストール

コンピュータのシステム必要条件

Windows OS

- Windows 98、98SE、ME、2000 SP1、または XP OS
- Internet Explorer 5.01 以上
- 233 MHz 以上のプロセッサー
- 64 MB 以上の RAM（Windows XP OS の場合は 128 MB 以上の RAM）
- 200 MB 以上のハードディスクの空き容量
- CD-ROM ドライブ
- USB ポート
- カラーモニター、800 × 600 ピクセル（16 ビットまたは 24 ビットを推奨）

Macintosh

- Power Mac G3、G4、G5、G4 Cube、iMac、PowerBook G3、G4、または iBook コンピュータ
- Mac OS X バージョン 10.2.3、10.3
- Safari 1.0 以上
- 128 MB 以上の RAM
- 200 MB 以上のハードディスクの空き容量
- CD-ROM ドライブ
- USB ポート
- カラーモニター、1024 × 768 ピクセル（数千色または数百万色を推奨）

注： Mac OS 8.6 および 9.x では、Share ボタンはサポートされません。すべての機能を利用するには、Mac OS X バージョン 10.2.x または 10.3 を使用することをお勧めします。Mac OS 8.6 および 9.x 用の EasyShare ソフトウェアをダウンロードするには、www.kodak.co.jp を参照してください。

ソフトウェアのインストール

注意：

Kodak EasyShare ソフトウェアは、カメラまたはドック（別売）をコンピュータに接続する前にインストールしてください。先にインストールしないと、ソフトウェアが正しくインストールされない場合があります。

1 コンピュータで開いているすべてのアプリケーション（ウイルス対策ソフトウェアを含む）を閉じます。

2 Kodak EasyShare ソフトウェア CD を CD-ROM ドライブに挿入します。

3 ソフトウェアをインストールします。

Windows OS — インストールウィンドウが表示されない場合は、［スタート］ボタンメニューの［ファイル名を指定して実行］をクリックし、「**d:¥setup.exe**」と入力します。**d** は CD-ROM ドライブのドライブ文字です。

Mac OS X — デスクトップの CD アイコンをダブルクリックし、インストールアイコンをクリックします。

4 画面の指示に従ってソフトウェアをインストールします。

Windows OS — アプリケーションを自動的にインストールする場合は、［標準］を選択します。インストールするアプリケーションを選択する場合は、［カスタム］を選択します。

Mac OS X — 画面の指示に従います。

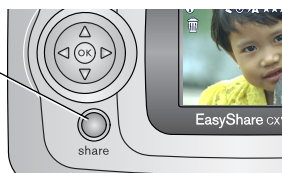
注： ユーザー登録画面が表示されたら、登録を行ってください。この画面でカメラのユーザー登録もできます。ユーザー登録すると、ソフトウェアのアップグレード情報等が得られます。ユーザー登録を行うには、インターネットに接続されている必要があります。後で登録する場合は www.kodak.co.jp/go/register にアクセスしてください。

5 コンピュータを再起動します。ウイルス対策ソフトウェアをオフにした場合はオンに戻します。詳しくは、ウイルス対策ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

Kodak EasyShare ソフトウェア CD に収録されているソフトウェアアプリケーションについての情報を参照するには、Kodak EasyShare ソフトウェアの［ヘルプ］ボタンをクリックしてください。

5 画像と動画の共有

画像と動画に「タグを付ける」には Share ボタンを押します。

コンピュータに転送すると、次の方法で共有することができます。

		画像	動画
	プリント（34 ページ）	✔	
	E メール（35 ページ）	✔	✔
	お気に入り（36 ページ）	✔	✔

注： タグは削除されるまでそのままです。タグ付けされた画像や動画をコピーしても、タグ自体は**コピーされません**。連写では、クイックビュー時に最後の画像にのみタグが付けられます。

画像や動画にタグ付けできるタイミング

次のタイミングで、Share ボタンを押して画像や動画にタグを付けます。

- 常時（最後に撮影した画像または動画が表示されます）。
- 画像や動画の撮影直後のクイックビュー時（13 ページを参照）。
- Review ボタンを押した後（24 ページを参照）。

プリントする画像のタグ付け

1 Share ボタンを押します。◀/▶ を押して画像を選択します。

2 ▲/▼ を押してプリント をハイライト表示し、OK ボタンを押します。

3 ▲/▼ を押してプリント数（0 ～ 99）を選択します。0 を選択すると、その画像のタグは削除されます。

画面にプリントアイコン が表示されます。

4 **オプション：**プリント数を他の画像に適用できます。◀/▶ を押して画像を選択します。プリント数をそのままにするか、▲/▼ を押して変更します。必要なプリント数が画像に適用されるまでこの手順を繰り返します。

5 OK ボタンを押します。Share ボタンを押してメニューを終了します。

* 保管場所のすべての画像にタグを付けるには、［全てプリント］をハイライト表示して OK ボタンを押してから、前述のようにプリント数を指定します。［全てプリント］はクイックビューでは使用できません。

保管場所内のすべての画像からプリントタグを削除するには、［全て取り消し］をハイライト表示して、OK ボタンを押します。［全て取り消し］はクイックビューでは使用できません。

タグ付けされた画像のプリント

タグ付けされた画像をコンピュータに転送すると、Kodak EasyShare ソフトウェアのプリント画面が表示されます。詳しくは、Kodak EasyShare ソフトウェアのヘルプを参照してください。

コンピュータ、プリンタードック、カードからのプリントについては、37 ページを参照してください。

注： L サイズなどの写真サイズのプリントで最高の画質を得るためには、カメラを［最高画質（3:2）］に設定します。20 ページを参照してください。

E メールで送信する画像と動画のタグ付け

1. コンピュータでの操作

Kodak EasyShare ソフトウェアを使用して、コンピュータ上でE メール用のアドレス帳を作成します。最大 32 個のE メールアドレスをカメラの内蔵メモリにコピーします。詳しくは、Kodak EasyShare ソフトウェアのヘルプを参照してください。

2. カメラでの画像や動画のタグ付け

1 Share ボタンを押します。◀/▶ を押して画像や動画を選択します。

2 ▲/▼ を押してE メール を ハイライト表示し、OK ボタンを押します。

画面にE メールアイコン が表示されます。

3 ▲/▼ を押してE メールアドレスをハイライト表示し、OK ボタンを押します。

同じアドレスを使用して他の画像や動画にタグを付けるには、◀/▶ を押してスクロールします。該当する画像が表示されたら OK ボタンを押します。

画像や動画を複数のアドレスに送信するには、アドレスごとに手順 3 を繰り返します。

選択したアルバムにはチェックマークが付きます。

4 選択を解除するには、チェックマークの付いたアドレスをハイライト表示して OK ボタンを押します。すべてのE メールアドレスの選択を解除するには、［指定の取り消し］をハイライト表示します。

5 ▲/▼ を押して［終了］をハイライト表示し、OK ボタンを押します。

画面にE メールアイコン が表示されます。

6 Share ボタンを押してメニューを終了します。

3. 転送およびE メール

タグ付けされた画像や動画をコンピュータに転送すると、E メール画面が表示され、指定したアドレスに画像や動画を送信することができます。詳しくは、Kodak EasyShare ソフトウェアのヘルプを参照してください。

お気に入りの画像と動画のタグ付け

1 Share ボタンを押します。◀/▶ を押して画像や動画を選択します。

2 ▲/▼ を押してお気に入り ♥ をハイライト表示し、OK ボタンを押します。

画面にお気に入りアイコン ♥ が表示されます。

3 タグを削除するにはもう一度 OK ボタンを押します。

4 Share ボタンを押してメニューを終了します。

コンピュータでのお気に入りの使用

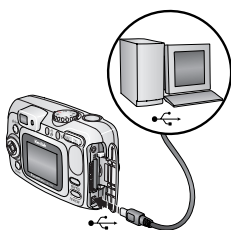
お気に入りの画像や動画をコンピュータに転送すると、Kodak EasyShare ソフトウェアを使用して、それらの画像や動画をテーマ、撮影日、イベントなどのカテゴリ別に自由に検索、整理、ラベル付けすることができます。

詳しくは、Kodak EasyShare ソフトウェアのヘルプを参照してください。

6 画像の転送およびプリント

注意：

Kodak EasyShare ソフトウェアは、カメラまたはドック（別売）をコンピュータに接続する前にインストールしてください。先にインストールしないと、ソフトウェアが正しくインストールされない場合があります。

USB ケーブルを使用した画像の転送

1. カメラの電源をオフにします。
2. USB ケーブルの という表示の付いた端をコンピュータの USB ポートに差し込みます。詳しくは、コンピュータの取扱説明書を参照してください。
3. USB ケーブルのもう一方の端をカメラの USB ポートに差し込みます。
4. カメラの電源をオンにします。

   Kodak EasyShare ソフトウェアがコンピュータ上で起動されます。ソフトウェアの指示に従って、転送を実行します。

転送に使用可能なその他の製品

画像および動画の転送には、Kodak EasyShare プリンタードックなどの Kodak 製品も使用できます。

詳しくは、Kodak 製品取扱店または www.kodak.co.jp でご確認ください。

コンピュータに保存されている画像のプリント

コンピュータに保存されている画像をプリントする場合は、Kodak EasyShare ソフトウェアの［ヘルプ］ボタンをクリックしてください。

プリントのオンラインオーダー

Kodak オンラインフォトサービス（www.kodak.co.jp を参照）を利用すると 次のような処理を簡単に行うことができます。

- 画像のアップロード
- 画像の編集、拡張、枠の追加
- 画像の保管、家族や友人との共有
- 画像のプリントオーダー

SD/MMC カード（別売）に保存されている画像のプリント

- SD/MMC スロット付きのプリンターにカードを挿入して、タグ付けされた画像を自動的にプリントすることもできます。詳しくは、プリンターの取扱説明書を参照してください。
- 最寄りの写真店にカードを持って行き、プリントをオーダーすることもできます。

コンピュータを使用せずにプリントする

カメラを Kodak EasyShare プリンタードックに装着すれば、コンピュータを使用せずにプリントできます。詳しくは、Kodak 製品取扱店または www.kodak.co.jp でご確認ください。

7 トラブルシューティング（こんなときは？）

故障かな？と思った場合は、まずここをお読みください。Kodak EasyShare ソフトウェア CD 内の ReadMe ファイルにも技術情報が記載されています。最新のトラブルシューティング情報については、www.kodak.co.jp を参照してください。

カメラに関して

現象	解決方法 （以下のいずれかの方法を試してください）
カメラの電源がオンにならない	■ 電池を取り外して装着し直してください。 ■ 新しい電池、または充電済みの電池を装着してください。 ■ カメラを Kodak EasyShare カメラドックまたはプリンタードック（別売）に取り付けて、もう一度やり直してみてください。 ■ カメラを Kodak 3V AC アダプター（別売）に接続して、もう一度やり直してみてください。 詳しくは 2 ページを参照してください。
カメラの電源がオフにならず、レンズが引っ込まない	
カメラのボタンとコントロールが機能しない	
カメラの液晶画面がオンにならない	■ 任意の撮影モードで OK ボタンを押してください。 ■ カメラの電源をオフにしてからオンに戻してください。 カメラの電源がオンになっている間、常に液晶画面がオンになるようにカメラの液晶画面の設定を変更には、「ライブビュー」（21 ページ）を参照してください。
レビューモードで、画像の代わりに青い画面または黒い画面が表示される	■ 画像をコンピュータに転送してください。 ■ **すべての**画像をコンピュータに転送してください。 37 ページを参照してください。

現象	**解決方法** **（以下のいずれかの方法を試してください）**
画像を撮影しても残り枚数が減らない	■ そのまま撮影を続けてください。カメラは正常に動作しています。 （カメラでは、各画像の撮影後に、画質と内容に基づいた残りの撮影可能枚数が概算されます。）
画像を撮影できない	■ カメラの電源をオフにしてからオンに戻してください。 ■ シャッターボタンを完全に押し下げてください（9 ページ）。 ■ 新しい電池、または充電済みの電池を装着してください（2 ページ）。 ■ レディライトが緑色になってから、次の画像を撮影してください。 ■ 画像をコンピュータに転送する（37 ページ）、カメラから画像を消去する（25 ページ）、画像の保管場所を切り替える（19 ページ）、使用可能なメモリーのあるカードを挿入する（7 ページ）のいずれかを実行してください。
画像の向きが正しくない	■ 縦横補正を設定してください（21 ページ）。
フラッシュが点灯しない	■ フラッシュの設定を確認して、必要な場合は変更してください（14 ページ）。
電池の寿命がすぐに切れる	■ きれいな乾いた布で接触部分を拭いて（3 ページ）から、カメラに電池を装着してください。 ■ 新しい電池、または充電済みの電池を装着してください（2 ページ）。

コンピュータ／接続に関して

現象	**解決方法** **（以下の1つまたは複数の方法を試してください）**
コンピュータが カメラと通信しない	■ カメラの電源をオンにします。 ■ 新しい電池、または充電済みの電池を装着してください（2 ページ）。 ■ USB ケーブルがカメラ（またはドック）とコンピュータポートにしっかりと接続されていることを確認してください（37 ページ）。 ■ EasyShare ソフトウェアがインストールされていることを確認してください（31 ページ）。
スライドショーが 外部ビデオ装置で 実行されない	■ カメラのビデオ出力設定を調節してください（NTSC または PAL、22 ページ）。 ■ 外部装置の設定が正しいことを確認してください（外部装置の取扱説明書を参照）。

画質に関して

現象	**解決方法** **（以下の1つまたは複数の方法を試してください）**
画像が暗すぎるか、 露出が不足している	■ 強制発光（14 ページ）を使用するか、被写体の後ろに光がない位置に移動してください。 ■ 被写体がフラッシュの有効範囲内に入るように移動してください（14 ページ）。 ■ 露出と焦点を自動的に設定するには、シャッターボタンを**半分押した状態**にします。レディライトが緑色に変わったら、シャッターボタンを**完全に押し下げて**撮影します ■ 露出補正の値を増やしてください（19 ページ）。
画像が明るすぎる	■ フラッシュをオフにしてください（14 ページ）。 ■ 被写体がフラッシュの有効範囲内に入るように移動してください（14 ページ）。 ■ 露出と焦点を自動的に設定するには、シャッターボタンを**半分押した状態**にします。レディライトが緑色に変わったら、シャッターボタンを**完全に押し下げて**撮影します ■ 露出補正の値を減らしてください（19 ページ）。

現象	解決方法 （以下の1つまたは複数の方法を試してください）
画像が鮮明でない	■ 露出と焦点を自動的に設定するには、シャッターボタンを**半分押した状態**にします。レディライトが緑色に変わったら、シャッターボタンを**完全に押し下げて**撮影します ■ レンズを拭いてください（48 ページ）。 ■ 被写体から 70 cm 以上離れている場合は、カメラがマクロモードになっていないことを確認してください。 ■ 安定した平らな場所にカメラを置くか、三脚を使用します。

カメラのレディライトの表示状態

表示状態	原因
レディライトが緑色で点灯している。	カメラは撮影準備ができています。いつでも画像または動画を撮影することができます。 シャッターボタンが半分まで押し下げられています。フォーカスと露出が設定されています。
レディライトが緑色で点滅する。	画像が処理されてカメラに保存されます。
レディライトがオレンジ色で点滅する。	フラッシュの準備ができていません。そのままお待ちください。ライトの点滅が止まって緑色に変わったら、撮影を再開してください。

表示状態	原因
レディライトが 赤で点灯している。	カメラの内蔵メモリーまたはカードがいっぱいです。 画像をコンピュータに転送する（37 ページ）、カメラから画像を消去する（25 ページ）、画像の保管場所を切り替える（19 ページ）、使用可能なメモリーのあるカードを挿入する（7 ページ）のいずれかを実行してください。
	カメラの処理メモリーがいっぱいです。そのままお待ちください。ライトが緑色に変わったら撮影を再開してください。
	カードが読み取り専用です。保管場所を内蔵メモリーに変更する（19 ページ）か、別のカードを使用してください。
	メモリーカードが低速です。このカードは録画には使用できません。 保管場所を内蔵メモリーに変更してください（19 ページ）。このカードは画像の撮影のみに使用してください。
レディライトが赤色で点滅してカメラの電源がオフになる。	電池が消耗しているか、切れています。電池を交換するか、充電してください（2 ページ）。

問題が解決しない場合

www.kodak.co.jp または第 8 章「サポート情報」を参照してください。

8 サポート情報

役に立つリンク集

カメラに関するヘルプ	www.kodak.co.jp
最新のカメラ用ソフトウェアとファームウェアのダウンロード	www.kodak.co.jp
カメラ、ソフトウェア、アクセサリーなどに関するサポート情報	www.kodak.co.jp
カメラのユーザー登録	www.kodak.co.jp/go/register

ソフトウェアヘルプ

Kodak EasyShare ソフトウェアの [ヘルプ] ボタンをクリックしてください。

電話によるカスタマーサポート

ソフトウェアまたはカメラの操作に関するご質問は、カスタマーサポート担当者にお問い合わせください。

電話をかける前に

カメラ、カメラドック、またはプリンタードックをコンピュータに接続しておいてください。次の情報を用意して、コンピュータのそばから電話をかけてください。

- コンピュータのモデル
- オペレーティングシステム
- プロセッサータイプおよび速度（MHz）
- メモリー容量（MB）
- ハードディスクの空き容量
- カメラのシリアル番号
- Kodak EasyShare ソフトウェアのバージョン
- 表示されたエラーメッセージ

オーストラリア	1800 147 701	オランダ	020 346 9372
オーストリア	0179 567 357	ニュージーランド	0800 440 786
ベルギー	02 713 14 45	ノルウェー	23 16 21 33
ブラジル	0800 150000	フィリピン	1 800 1 888 9600
カナダ	1 800 465 6325	ポルトガル	021 415 4125
中国	800 820 6027	シンガポール	800 6363 036
デンマーク	3 848 71 30	スペイン	91 749 76 53
アイルランド	01 407 3054	スウェーデン	08 587 704 21
フィンランド	0800 1 17056	スイス	01 838 53 51
フランス	01 55 1740 77	台湾	0800 096 868
ドイツ	069 5007 0035	タイ	001 800 631 0017
ギリシア	00800 441 25605	英国	0870 243 0270
香港	800 901 514	米国	1 800 235 6325
インド	91 22 617 5823	米国以外の地域	585 726 7260
イタリア	02 696 33452	国際有料電話番号	+44 131 458 6714
日本	03 5540 9002	国際有料 ファックス番号	+44 131 458 6962
韓国	00798 631 0024		

最新の一覧については次のサイトをご覧ください。
http://www.kodak.com/US/en/digital/contacts/DAIInternationalContacts.shtml

9 付録

カメラの仕様

詳細な仕様については、www.kodak.co.jp を参照してください。

Kodak EasyShare CX7330 ズームデジタルカメラ	
CCD	1/2.7 インチ CCD、縦横比 4:3、RGB Bayer CFA、 330 万画素（有効）
出力画像サイズ（画質モード）	最高画質： 2032 × 1524（310 万）画素 最高画質（3:2）： 2032 × 1354（280 万）画素 高画質： 1656 × 1242（210 万）画素 標準画質： 1200 × 900 （110 万）画素
表示	
液晶ディスプレイ	1.6 インチ カラーハイブリッド LCD、 312 × 230（72 K）画素
ビューファインダー	光学実像式ビューファインダー 視野率：80%（広角および望遠の場合）
プレビュー	フレーム速度：24 fps
レンズ	
撮影レンズ	3X 光学ズームレンズ、37 ～ 111 mm、 f/2.7 ～ 4.6（35 mm フィルムカメラに相当）
フォーカスシステム	オートフォーカス、TTL-AF 操作範囲： 60 cm ～無限遠（標準の場合） 13 ～ 70 cm （広角マクロの場合） 22 ～ 70 cm （望遠マクロの場合）
デジタルズーム	1 ～ 3.3X（0.3 ステップ） 動画撮影ではサポートされていません
レンズカバー	カメラ内蔵

Kodak EasyShare CX7330 ズームデジタルカメラ	
測光	
測光方式	マルチ測光 TTL-AE
測光範囲	AE 範囲：EV 5.0 ～ 15.3（f/2.73、ISO 200-f/5.17、1/1400 秒、ISO 100）（広角の場合） フル範囲：EV 1.0 ～ 16.7（f/2.8、16 秒、-f/8、1/1700 秒）（広角の場合）
露出モード	プログラム済み AE モード：オート、スポーツ、夜景、遠景、マクロ 露出補正：+2.0 EV（0.5EV ステップ）
シャッタースピード	2- 絞りシャッター、1/2 ～ 1/1400 秒
ISO スピード	オート、100 ～ 200
フラッシュ	
フラッシュ	操作範囲（ISO 140）： 0.6 ～ 3.6 m（広角の場合） 0.6 ～ 2.1 m（望遠の場合）
フラッシュモード	オート発光、強制発光、赤目軽減、オフ
撮影	
撮影モード	オート、スポーツ、夜景、遠景、マクロ、動画、連写
連写モード	最大画像枚数：3 枚、3.0 fps
動画撮影	画像サイズ：QVGA（320 × 240） フレーム速度：15 fps
画像のファイルフォーマット	静止画：EXIF 2.2（JPEG 圧縮）、ファイル構成 DCF 動画：QuickTime、CODEC H.263（ビデオ）、G.711（オーディオ）
記録媒体	16 MB 内蔵メモリー MMC または SD カード（別売） （SD ロゴは、SD Card Association の商標です）。
レビュー	
クイックビュー	あり
動画出力	NTSC または PAL

Kodak EasyShare CX7330 ズームデジタルカメラ	
電源	
Kodak Max デジタルカメラ単三形電池（× 2）、 単三形リチウム電池（× 2）、単三形ニッケル水素電池（× 2）、CRV3、 ニッケル水素充電式バッテリーパック、3V AC アダプター（別売）	
コンピュータとの通信	
USB 2.0（USB ケーブル、EasyShare カメラドック、 プリンタードック経由の PIMA 15740 プロトコル）	
言語	英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、 イタリア語、ポルトガル語（ブラジル）、 ポルトガル語、韓国語、中国語（簡体）、日本語
その他の機能	
セルフタイマー	10 秒
ホワイト バランス	オート
自動スリープ モード	8 分
カラーモード	カラー、白黒、セピア
日付写し込み	なし、YYYYMMDD、MMDDYYYY、DDMMYYYY
三脚マウント	6.35 mm
サイズ	103 mm × 38 mm × 65 mm（電源オフの場合）
重さ	175 g（電池およびカードを装着していない場合）

ヒント、安全、メンテナンス

- カメラ内部に水が入った場合は、カメラの電源をオフにし、バッテリーとカードを取り出してください。カメラを再び使用する前に、すべての部品を 24 時間以上乾かしてください。
- レンズまたはカメラの液晶画面の埃や塵を軽く吹いて飛ばします。起毛のない柔らかい布か、化学処理されていないレンズ用ティッシュでそっと拭きます。クリーニング液を使用する場合は、カメラレンズ用のクリーニング液を使用してください。日焼けローションなどの薬品が塗布面につかないように注意してください。

■ 不要になった電池は一般のゴミと一緒に捨てないでください。販売店にお持ちいただくか、コダック守谷物流センターへお送りください。
コダック株式会社守谷物流センターバッテリーリサイクル係
〒302-0106 茨城県北相馬郡守谷町緑 2-27-1
Tel：0297-45-6150

保管容量

下記の数値はおおよその値であり、ファイルサイズ、またはカードに他のファイルが含まれているかよって変わります。

画像保管容量

	保管可能枚数			
	最高画質	最高画質 (3:2)	高画質	標準画質
16 MB 内蔵メモリー	13	15	20	45
16 MB SD/MMC	16	18	24	43
32 MB SD/MMC	32	36	48	87
64 MB SD/MMC	65	73	97	175
128 MB SD/MMC	131	147	194	350
256 MB SD/MMC	262	294	388	700

動画保管容量

	動画の分数／秒数
16 MB 内蔵メモリー	53 秒
16 MB SD/MMC	1 分
32 MB SD/MMC	2 分 15 秒
64 MB SD/MMC	4 分 30 秒
128 MB SD/MMC	9 分
256 MB SD/MMC	18 分

節電機能

操作しない時間	カメラの動作	オンに戻す方法
1分	画面がオフになります。	OKボタンを押します。
8分	自動的に電源がオフになります。	ボタンを押します。またはカードを挿入するか取り出します。
3時間	オフになります。	モードダイヤルをオフにしてからオンに戻します。

規格との適合

FCC準拠および勧告

Kodak EasyShare CX7330 ズームデジタルカメラ

この装置はテストの結果、FCC規制パート15によるクラスBデジタル装置の制限に準拠していることが証明されています。これらの制限は、住宅地区で使用した場合に、有害な電波干渉から適正に保護することを目的としています。

この装置は電波を発生、使用しており、放出する可能性があるため、説明書に従って設置または使用しないと、無線通信を妨害することがあります。ただし、特定の設置条件で電波干渉が起こらないという保証はありません。

この装置がラジオやテレビの受信を妨害している場合は（装置をオフ／オンにして調べます）、次の方法をいくつか試して、問題を修正することをお勧めします。1）受信アンテナの方向や位置を変える、2）装置と受信機の距離を離す、3）受信機を接続している回路とは別の回路の差し込みに装置を接続する、4）ラジオ／テレビの販売店か経験ある技術者に相談する。

準拠に関する責任当事者の明示的な承認なしに変更や修正を行うと、ユーザーは装置を操作する権利を喪失することがあります。製品、指定の追加部品、または製品の取り付けに使用される付属品と一緒にシールドインターフェイスケーブルが提供されている場合、FCC規制に確実に準拠するためにはそれらを使用する必要があります。

カナダ通信局声明文

通信局クラスB準拠 — このクラスBデジタル装置は、カナダのICES-003に準拠しています。

Observation des normes-Class B — Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

VCCI Class B ITE

> この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（ＶＣＣＩ）の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
> 取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電場障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

ソフトウェアとファームウェアのアップグレード

Kodak EasyShare ソフトウェアCDに添付されているソフトウェアとカメラのファームウェア(カメラ上で実行されているソフトウェア)の最新バージョンをダウンロードするには、www.kodak.co.jp を参照してください。

索引